

令和8年9月4日

報道機関各位

熊本大学

中学生のための科学の体験イベント 「薬の効き方は DNA で変わる !?～遺伝子のヒミツを実験で探ろう!～」開催のお知らせ

この度、本学薬学部では、理系人材育成の視点から、早期からの科学・薬学の体験イベントとして、中学生向けの「薬の効き方は DNA で変わる !?～遺伝子のヒミツを実験で探ろう!～」を、下記のとおり開催します。

本イベントでは、お薬の効き方に深く関わる遺伝子の違いを調べる実験を行います。最先端の科学技術（PCR・電気泳動など）を使いながら、自分たちの体や未来の医療について未来の研究者である中学生とともに考えるイベントで、科学・薬学の研究内容やその面白さを体験してもらいます。広く一般の方へお知らせいただくとともに、取材をご検討願います。（取材をご希望の際は、事前に以下の問い合わせ先にご連絡をお願いします。）

なお、本事業は、熊本県健康福祉部健康局薬務衛生課 / 熊本大学薬学部を主宰として実施され、「2026年度 熊本県委託事業 中学生薬学体験事業」として実施されます。

記

【日時】令和8年10月10日（土）13：30～17：00

※13：00から受付を開始します。

【場所】熊本大学薬学部（大江キャンパス）学生実習室（機器分析施設4F）

【対象】中学生、20名先着順（保護者1名様まで同伴可能）

※参加無料 資料準備のため、下記より事前申込をお願いいたします。

<https://forms.gle/bQ8hd6MRzckypbRT8>

【イベント内容】

1部 お薬の効き目と遺伝子について

2部 遺伝子実験！お薬の効き目の違いを実験で判定しよう！

- ・ポリメラーゼ連鎖反応（PCR）・制限酵素とは？
- ・アガロースゲル電気泳動法にチャレンジ！

3部 考察・発表

【お問い合わせ先】

熊本大学薬学部 遺伝子機能応用学分野
担当 首藤 剛
TEL：096-371-4407
e-mail：tshuto@gpo.kumamoto-u.ac.jp

薬の効き方は DNA で変わる !?

～遺伝子のヒミツを実験で探ろう！～

3つの実験に挑戦



PCR

DNAを増やす



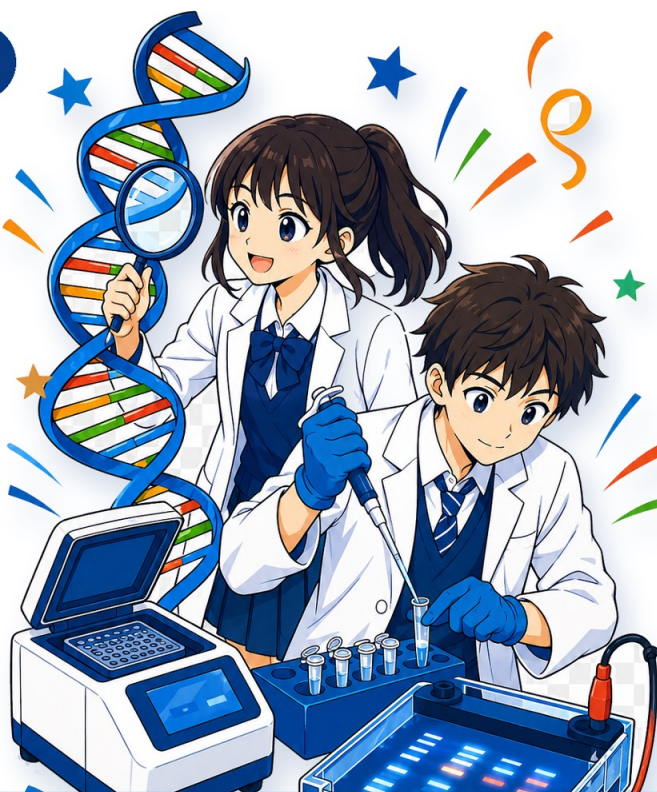
制限酵素

DNAを切る



電気泳動

DNAを分ける



集まれ☆
薬剤師・研究者
を目指す
中学生！

参加無料

先着20名

#薬剤師 #科学者体験
#遺伝子探偵 #薬の効き目
#個性 #PCR #電気泳動

先端科学を学び、患者さんの安心を届ける薬剤師へ

科学・薬学・遺伝子に興味のある中学生の皆さんに、新しい学びを提供します。
実験を通じて、薬の効き方の違いが起こるメカニズムを探ります！

日時



10月10日(土)

13:30-17:00

受付 13:00～

 熊本県

 熊本大学
Kumamoto University

会場



熊本大学大江キャンパス(薬学部)

薬学部 学生実習室

機器分析施設4F



対象：熊本県内外の中学生

保護者1名まで同伴可能

参加申込はこちら

締切： 10月5日(月)

Webからのお申し込み

<https://forms.gle/bQ8hd6MRzckypbRT8>



スマホ(QR)でのお申し込み

主催：熊本県健康福祉部健康局薬務衛生課 / 熊本大学薬学部

問合先 熊本大学薬学部 遺伝子機能応用学分野

〒862-0973 熊本市中央区大江本町 5-1 E-mail: tshuto@gpo.kumamoto-u.ac.jp Tel: 096-371-4407